

〔別紙〕
様式1

事 業 報 告 書
(自 令和 3年4月1日 至 令和 4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人珪山会

- ① 財團 社團 (出資持分なし 出資持分あり)

② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他

③ 基金制度採用 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中村区太閤通四丁目 1 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和52年7月25日

(4) 設立登記年月日 昭和52年7月26日

(5) 役員及び評議員

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	鶴飼病院	愛知県名古屋市中村区寿町30番地	一般病床 60床 療養病床 60床 [医療保険 60床]
病院	鶴飼リハビリテーション病院	愛知県名古屋市中村区太閤通四丁目1番地	一般病床 0床 療養病床 150床 [医療保険 150床]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【　】書で記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[　]書で記載すること。
 3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
大門訪問看護ステーション	愛知県名古屋市中村区賀町26番地	
鶴飼病院居宅介護支援事業所	愛知県名古屋市中村区寿町6番地1	
デイサービスセンター大門	愛知県名古屋市中村区賀町26番地	
中部看護専門学校	愛知県名古屋市中村区寿町29番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【　】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことできる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月 25日 令和 2年度決算の決定
 令和 4年 3月 22日 令和 4年度の事業計画及び収支予算の決定
 " 令和 4年度の借入金額の最高限度額の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくとも差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
 2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
 なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和4年1月1日 デイサービスセンター大門 開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

法人名 医療法人 瑛山会
 所在地 名古屋市中村区太閤通四丁目1番地

※医療法人整理番号 00170

貸 借 対 照 表
 (令和 4年 3月 31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	8,187,628	I 流動負債	505,115
現金及び預金	4,486,007	支 払 手 形	0
事業未収金	635,217	買 掛 金	3,614
有価証券	208,593	1年以内返済予定長期借入金	79,992
たな卸資産	9,587	未 払 金	5,151
前払費用	6,883	未 払 費 用	146,520
保険積立金	138,417	未 払 法 人 税 等	78,759
預け金	2,240,283	未 払 消 費 税 等	721
奨学貸与金	193,691	前 受 金	85
その他の流動資産	268,945	預 り 金	20,448
II 固定資産	2,771,549	前 受 収 益	59,893
1 有形固定資産	2,599,536	賞 与 引 当 金	109,892
建 物	1,875,096	その他の流動負債	40
構 築 物	5,013		
医療用器械備品	63,015	II 固定負債	1,413,653
その他の器械備品	0	医療機関債	0
車両及び船舶	13,784	長期借入金	1,060,094
土 地	628,793	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	13,835	退職給付引当金	353,559
建設仮勘定	0	その他の固定負債	0
2 無形固定資産	103,800		
借 地 権	40,699		
ソフトウェア	61,454	負債合計	1,918,768
電、話加入権	1,298		
水道施設利用権	349		
3 その他の資産	68,204		
有価証券	0	純資産の部	
長期貸付金	0		
出資金	14,320	科 目	金 額
長期前払費用	240	I 出資金	50,000
その他の固定資産	0	II 積立金	8,990,395
繰延消費税	53,644	繰越利益積立金	8,990,395
		III 評価・換算差額等	0
		その他有価証券評価差額金	0
資産合計	10,959,163	純資産合計	9,040,395
		負債・純資産合計	10,959,163

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人 珪山会
 所在地 名古屋市中村区太閤通四丁目1番地

※医療法人整理番号 00170

損 益 計 算 書
 (自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		4,121,881
2 事業費用	3,639,546	
(1)事業費		
(2)本部費	0	
本来業務事業利益		482,335
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		261,583
2 事業費用		338,807
附帯業務事業利益		△ 77,224
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業外利益		405,110
II 事業外収益		
受取利息	2,233	
その他の事業外収益	122,715	124,948
III 事業外費用		
支払利息	3,126	
その他の事業外費用	25,627	28,753
経常利益		50,306
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	7,110	7,110
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
固定資産除却損	0	
その他の特別損失	13,901	13,901
税引前当期純利益		494,515
法人税・住民税及び事業税	144,152	
法人税等調整額	0	144,152
当期純利益		350,363

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式2

法人名 医療法人 瑞山会
 所在地 名古屋市中村区太閤通四丁目1番地

※医療法人整理番号 00170

財産目録
 (令和4年3月31日現在)

1. 資産額	10,959,163 千円
2. 負債額	1,918,768 千円
3. 純資産額	9,040,395 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	8,187,623
B 固定資産	2,771,540
C 資産合計 (A+B)	10,959,163
D 負債合計	1,918,768
E 純資産 (C-D)	9,040,395

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (□ 法人所有 □ 貸借 ■ 部分的に法人所有(部分的に貸借))
建物 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

00170

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人珪山会

理事長 鵜飼 泰光 殿

私（注1）は、医療法人珪山会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月24日

医療法人珪山会

監事 蘆田 幸一郎



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。